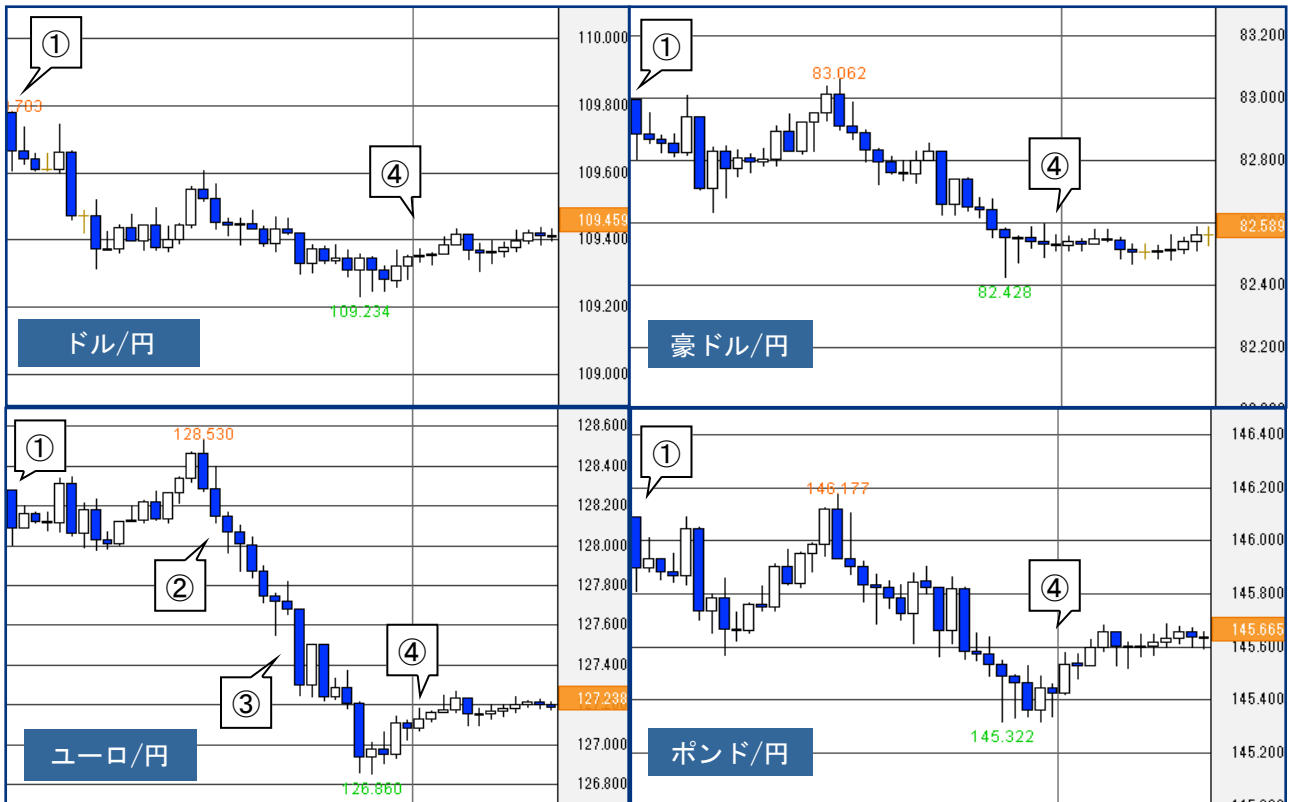


5月29日(火曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 休み明けの米債市場に注目

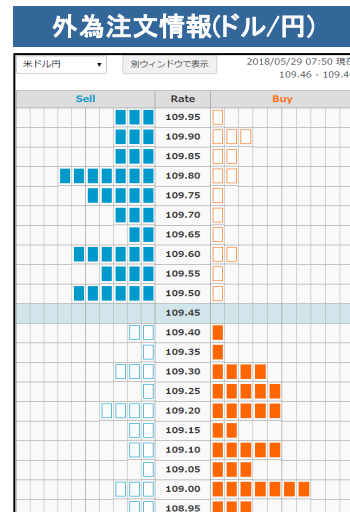
### 28日(月)の為替相場



期間：28日(月)午前7時00分～29日(火)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① トランプ米大統領が前週末に、「我々は6月12日のシンガポールでの開催を見据えている。その予定は変えていない」と語り、当初の予定通りに米朝首脳会談の開催をめざす方針を明らかにした事などを背景に円売り優勢で取引がスタート。ただ、好感ムードは長続きせず、次第に円が買い戻された。
- ② イタリアのマッタレッラ大統領は、前週末にユーロ懐疑派の経済相起用を拒否したのに続き、この日は、元国際通貨基金(IMF)の高官で財政規律重視派とされるコッタレッツィ氏を暫定首相に指名。これを好感して欧州勢はユーロ買いを先行させた。しかし、大衆迎合主義(ポピュリズム)政党「五つ星運動」のディ・マイオ党首が「イタリアに関する決定に国民を参加させないことを決めた体制の傲慢な態度に屈すべきではない」との見解を示したほか、極右政党「同盟」のサルビーニ書記長は、大統領を批判した上で「ルールが変更されなければイタリアが欧州連合(EU)にとどまる合理性はない」と発言した。これを受けてイタリアの政局がさらに不安定化すると懸念が広がり、同国の国債と株式が売られる中、ユーロにも売りが集中した。
- ③ スペイン議会は、ラホイ首相の不信任投票を6月1日に実施すると報じられた。これを受けてユーロは一段安となった。
- ④ 英国と米国が休日のためロンドンとNYの2大市場が休場となり、市場参加者が限られる中、ユーロ売りはようやく収束。他のクロス円やドル/円も下げ渋った。

28日(月)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22481.09 △30.30	6004.021 ▼28.803	3135.082 ▼6.221	休場	12863.46 ▼74.55
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
休場	0.0430% △0.0020	2.753% ▼0.033	休場	0.344% ▼0.061
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
休場	休場	休場	休場	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	108.700-109.900	126.300-127.800	82.000-83.000	144.800-146.300

【ドル/円】

昨日のドル/円は上値が重かった。米朝首脳会談への期待が広がり、オープンとともに109.70円台へ上昇したが、欧州勢が参入するとイタリアやスペインの政局不透明感から109.20円台に下落。その後は、ロンドンとNYの2大市場が休場とあって109.30-40円台で値動きが鈍った。なお、イタリアの10年債利回りは、再選挙への警戒感から約3年半ぶりの高水準に上昇している。再選挙が行われれば、ポピュリズム(大衆迎合主義)政党がさらに勢力を拡大するとの見方は根強い。

こうした中、本日は休場明けの米債市場の動向が注目されよう。欧州の政治不安による質への逃避で米国債が買われれば、長期金利の低下によりドル/円の下押しに繋がりがやすい。そのほか、本日は月末スポット応答日にあたる。仲値公示(09:55)やロンドンフィキシング(24:00)などの前後に実需絡みのフローでレートが変動する事も考えられるため注意が必要だろう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
5/29(火)	13:40		(米) ブラード・セントルイス連銀総裁、講演	-	-
	15:45		(仏) 5月消費者信頼感指数	101	101
	17:30		(ユーロ圏) ビスコ・イタリア中銀総裁、講演	-	-
	18:30		(ユーロ圏) メルシュECB理事、講演	-	-
	22:00		(米) 3月S&P/ケースシラー住宅価格指数(前年比)	+6.8%	+6.4%
	23:00	○	(米) 5月消費者信頼感指数	128.7	128.0
	24:30		(ユーロ圏) ラウテンシュレーガーECB理事、講演	-	-
	25:00		(ユーロ圏) クーレECB理事、講演	-	-
	25:00		(ユーロ圏) ビルロワ仏中銀総裁、講演	-	-

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com